



NEWS RELEASE

報道関係者各位



イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社

<http://www.efjapan.co.jp/>

2018年3月14日

多数の日本代表を輩出する自転車強豪、 鹿屋体育大自転車部と語学トレーニング契約を締結 ～世界に挑戦する選手たちを語学の面からサポート～

世界117か国で、海外留学、語学教育、学習研究、文化交流、教育旅行事業などを展開する、世界最大規模の私立教育機関、イー・エフ・エデュケーション・ファースト(EF Education First、日本法人イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:サンチョリ・リー)、以下EF)は本日、これまで4名のオリンピアンら多数の日本代表選手を輩出し、全国優勝通算300勝超を誇る自転車競技トップチーム、国立大学法人鹿屋体育大学(鹿児島県鹿屋市、松下雅雄学長)、自転車競技部(黒川剛監督、以下鹿屋体大自転車部)と、2018年3月1日より公式語学トレーニング・パートナーシップ契約を締結したことを発表しました。

鹿屋体大自転車部は、“世界を相手に活躍できる選手を輩出し、自転車競技をメジャースポーツにすること”をモットーに、1995年に創設。世界に通用する人材育成、チーム作りを目指し、大学競技部でありながらプロ選手とともに国際レースを転戦するなど、大学部活動の枠を超えた幅広い活動を行っています。また、2013年全日本大学対抗選手権(インカレ)で史上初の男女同時総合優勝を決めたほか、全日本学生自転車競技連盟(学連)主催レースや全日本選手権など国内レース、さらには日本代表選手等として参加する国際レースでも多数の勝利を収めるなど、これまでに特筆すべき戦歴を積み重ねています。



EFは『Education First(教育を第一に)』をモットーに、1965年にスウェーデンで設立。現在、世界53か国に500か所を超える事業拠点と直営語学学校を擁し、海外留学プログラム、法人および個人向け語学学習トレーニングサービスを提供するほか、ボーディングスクールやMBAスクール、大学・大学院など幅広い教育事業をグローバルに展開しています。EFでは、“教育を通じて世界を開く”を事業ミッションに掲げており、本契約について、鹿屋体大自転車部が目指す、「世界に通用する人材(選手)を育てる」ことは、EFの信念と多くの共通点がある、としています。

一方、鹿屋体大自転車部の黒川監督は本契約締結に際し、「世界に通用する選手、人材であるには語学力は必須。鹿屋体大自転車部は、日本代表選手はもちろんのこと、世界と渡り合えるボランティアスタッフとして全員で東京2020オリンピックを目指します」とコメントしています。

以上

鹿屋体育大学 自転車競技部について

1995 年創部。「自転車競技を日本でメジャースポーツにするため、世界に通用する選手や人材を輩出する」をモットーに、鹿児島県を拠点に国内外のレースを転戦し、大学部活動の枠を超えた戦歴、記録を達成しています。2002 年には、日本の大学スポーツ界で初めて、スポンサー企業のロゴを競技ウェアに導入。現在、キャノンデール社(ロードバイク)、メルセデスベンツ社(チーム車両)など、国内外 30 社の支援を受けながら活動しています。

また 2017 年には、統合的な選手・人材育成環境を拡充することを目的に、鹿屋体大自転車部卒業生を中心に自転車プロチーム「シエルブルー鹿屋」(鹿児島県鹿屋市、ゼネラルマネージャー 高宮正嗣)が創設。鹿屋体大自転車部、プロチームとともに連携をしながら、ボランティアなど地域密着型の活動を積極的に行いながら、競技のメジャー化を目指しグローバルなアスリート(人材)育成に努めています。

○監督	黒川剛
○所属	選手 28 名(内女子 6 名)、学生スタッフ 3 名
○創設	1995 年
○主な戦歴	
2000 年	全国大会初優勝 (以後、全国優勝 314 回、全国覇者 54 名を達成)*
2002 年	全日本インカレで女子総合初優勝 (以後、総合優勝 13 回達成)*
2006 年	ドーハアジア競技大会・女子ロードにおいて金メダル獲得
2009 年	初の日本記録樹立 (以後、日本記録樹立 41 回、7 選手を達成)*
2011 年	ユニバシアード大会で男女 2 名が銅メダル獲得、日本代表に 8 名選出(14 名中)
2012 年	ロンドンオリンピックに現役女子、および OG2 名出場(五輪初出場)
2013 年	全日本インカレで男子総合初優勝(以後、総合優勝 4 回達成)*
2014 年	仁川アジア競技大会・男子オムニアムにおいて金メダル獲得
2015 年	世界トラック選手権・女子ポイントレースにおいて銀メダル獲得(男女で 25 年降りの銀)
2016 年	リオデジヤネイロオリンピックに OB および OG2 名が出場
2017 年	
3 月	神宮外苑クリテリウム 中井彩子が女子優勝
6 月	全日本学生ロード TT 選手権 山本大喜が男子優勝
7 月	全日本学生トラック選手権 松本憲斗が個人追抜優勝
	ジャパンインターナショナルトラックカップ 西島叶子が 500mTT 優勝
9 月	ツールド北海道国際大会 富尾大地が山岳賞獲得、チームが U26 団体総合優勝
10 月	国民体育大会 富尾大地がポイントレース優勝
11 月	ワールドカップ第 2 戦 女子団体追抜で橋本優弥らが銅メダル獲得(予選で日本記録)
2018 年	
1 月	ワールドカップ第 4 戦 女子団体追抜で橋本優弥らが銅メダル獲得
2 月	アジアロード選手権 山本大喜が 2 種目で金メダル獲得、中井彩子は 2 種目入賞
	アジアトラック選手権 女子団体追抜で橋本優弥らが金メダル獲得(アジア新記録)
3 月	神宮外苑クリテリウム 石井駿平が男子グループ 2B 優勝、橋本優弥が女子優勝

*カッコ内の記録はすべて 2018 年 3 月 12 日現在

イー・エフ・エデュケーション・ファーストについて

1965 年に『Education First (教育を第一に)』をモットーにスウェーデンで設立したイー・エフ・エデュケーション・ファーストは、2 万人を超える講師を含む、従業員 4 万 6500 人を有する世界最大規模の私立教育機関です。現在、世界 53 か国、500 を超える事業拠点と直営語学学校を擁し、語学留学プログラム等、グローバルに 教育事業を展開しています。EF では、第二言語習得における学習研究にも注力し、各地の大学と 共同研究を進めるほか、独自の英語能力テストや英語能力指数、また学習ツールの開発・提供にも 努めています。また、50 年以上にわたり蓄積されたノウハウをベースに、国内外で様々な教育機関、官公庁、自治体、企業に対する語学トレーニング支援事業も行っているほか、スポーツを通じて世界に挑戦するアスリートへ様々な支援活動を行っています。

<http://www.efjapan.co.jp/>

本件に関する報道関係のお問い合わせ

イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社

担当: PR マネージャー遠藤 玲奈 TEL: 03-5774-6206 E-mail: reina.endo@ef.com